

解答

平成22年度 宝仙学園中学校共学部理数インター（国語） 解答・解説

自分の体の具合にじっと耳を傾ける  
自分で自分の体を守ろうという自立心を持つ

自分の体を守るために自立心を持つ  
生まれたときからいつかは死ぬと決まってお

● ① 命を救う ② 病気を作りだす  
人間一般としての自分

● 署一無二の自分

II (1) ② 証明することができない事柄

二イ

言葉の行う

インテリア

ア

全国にたくさんのいる引きこもりと思われるのも嫌だと考えたといふ」と  
中学校から

自分のことを気にかけてくれる源ジイのやさしさ

その田は力

I ウ II 片方のおに

工

四  
二  
三  
四  
五

① 衛星  
② 飼育  
③ 断然  
④ 導  
⑤ 情勢

①じゃつかん  
②すこ(やか)  
③おもおき

④ しろうと  
⑤ はなは (だしい)

四  
千  
百  
二  
一

解  
說

卷之三

死は万人にセツトされている」と述べられています。本文の冒頭で「証明することができない事柄を信用しない人がいる」が、「それ（＝直感）を信じて勝手に生きること」のほうが「自然な生きかたのように思われてならない」と筆者は主張しています。

いつも親から渡されたお金で、コンビニで買ったお昼を食べていた雄吾は、源ジイが自分のためにぎつてわざわざ持つて来てくれた手作りのおにぎりを食べて、自分を気にかけてくれた源ジイのやさしさ、ありがたさを感じ、あたたか、気持ちになつて、ます。